

## 近畿大学医学部奈良病院形成外科美容外科後期研修プログラム

### 1, 近畿大学医学部奈良病院形成外科美容外科

診療科長 上田吉生

指導医 上田吉生、

### 2, 診療実績（平成30年1月～同年12月）

年間外来初診患者総数 714人

年間入院患者総数 145人

年間対象疾患及び手術件数 581件(外来手術 345件 中央手術 219件)

新鮮熱傷（全身管理要）	0	3
顔面骨骨折	27	15
顔面軟部組織損傷	26	0
唇顎口蓋裂	0	8
手足の先天異常	0	6
手足の外傷	13	12
その他の先天異常	3	3
母斑・血管腫・良性腫瘍	193	25
悪性腫瘍及びそれに関連する再建	16	72
瘢痕・瘢痕拘縮・ケロイド	10	12
褥創・難治性潰瘍	15	39
美容外科手術	2	1
その他の手術	11	14

### 3, 近畿大学形成外科研修プログラム連携施設（日本専門医機構）

4, 外来診療：午前週2～3日担当（再診・処置）、午後外来手術週5～6例  
病棟患者：5～6人担当（常時）、中央手術：週3～5例

当直：救急当直月2～3回

5, 大学院生は、原則的に受け入れていない

6, 入局者全員に日本専門医機構形成外科学会専門医の取得を義務づけている。  
これには所定の研修プログラムを修める必要がある。

専門医取得後は、学位取得や関連病院等への就職などを選択できる。

海外留学も希望があれば可能である。

7、マイクロサージャリーを用いた自家組織移植による乳房再建

乳房再建手術は、近年増加傾向にある。患者さんの希望にそった乳房再建を原則としている。Donor 部の侵襲を最小限に留めるように必要なボリュームの皮膚・皮下脂肪のみを微小血管吻合手技を用いて移植し整容的に満足のいく乳房再建を目指している。

7、週1回日勤の関連病院での形成外科診療を許可する。当直（平日・土日）は、本院の勤務に支障をきたさない程度であれば許可することもある。専門医は、週1回日勤の美容外科診療を許可する。

8、新聞などでは医師不足が報道されているが、形成外科美容外科領域では反対に医師過剰状態にある。これからの時代に通用する高い技術と知識さらに医師としての倫理感を持った形成外科美容外科医を育成していきたい。

（文責 上田吉生）